

令和4年度やまがた緑環境税特集号

# 森林やまがた



上：やまがた緑環境税を活用して整備を行い、花粉の少ないスギ品種のコンテナ苗を植栽した森林(温海町)

左：おきたま森の感謝祭2022(米沢市)

右：やまがたの森づくり発表会(山形市)

## 目次

やまがた緑環境税を活用した森づくりに対する県民の声	2
わたしたちのやまがた緑環境税について	3
荒廃のおそれのある森林の整備について	3
再造林の支援(森林資源再生事業)について	6
森林資源循環利用促進事業・ 広葉樹林健全化促進事業	7
みどり豊かな森林環境づくり推進事業	8
自然環境保全対策の推進について	10

やまがた絆の森づくり推進事業・ 森づくりサポート体制推進事業	11
やまがた木育推進事業・ やまがた緑環境税評価検証委員会	12
山形県低コスト再造林技術実証事業の実施状況	13
やまがた森の感謝祭・各総合支庁事業の実績	14
やまがた緑環境税活用事業の実績	15
やまがた緑環境税PR活動の取組み	16

# やまがた緑環境税の活用と 子供達への伝え方

長井法人会女性部会長 尾形 美紀子

この度「やまがた緑環境税評価・検証委員会」の委員をさせていただくことになりました。緑環境税は知っておりましたが、大変恥ずかしいのですが、今回委員になるまで緑環境税を活用してどのようなことをやっていらっしゃるか、全然認識がありませんでした。

令和4年度第2回やまがた緑環境税評価・検証委員会に参加して、初めて、庄内地区の緑環境税を活用した取組みを拝見することが出来ました。

視察した内容は以下のとおりです。

## ① 令和4年度やまがた絆の森 森づくり活動実施箇所「花王の森 おおはま」

花王株式会社酒田工場が、海岸近くの森林で、つる植物の除去や下刈り等に取り組んでいる場所でした。手入れをした所は綺麗になっていましたが、今後手入れの必要な所がたくさんありました。鎌を使っての手作業のため、大変な労力がかかることと感じました。

## ② 令和3年度荒廃森林緊急整備事業実施箇所

温海町森林組合が間伐を行った場所を見ました。たまたま晴天が続いておりましたので運動靴で大丈夫でしたが、雨だったら長靴でも大変な場所でした。このような山中での作業はとて大変な事業だと痛感いたしましたし、場所によっては雪の中での作業にもなることを聞き、想像がつかないくらい大変な事業だと認識いたしました。

## ③ 令和3年度森林資源再生事業実施箇所・令和4年度計画箇所

ここは緑環境税を活用して杉の再造林をする予定の場所で、再造林の前作業として、焼き畑をして温海カブを栽培している所を見ました。

伐採作業・・・草刈り・・・天地返し・・・火入れ・・・温海カブの播種・・・  
草刈り、温海カブの間引き・・・温海カブの収穫・・・杉の植え付け

このやり方を平成28年から1haを目安に続けているとのことでした。

私たちが伺った時は温海カブの収穫時期でしたので、嬉しいことに少しお裾分けをいただきました。我が家に帰ってからレシピどおり作り、温海カブの甘酢漬けを美味しくいただくことができました。これらの場所を拝見して、循環型のやり方はとても大切なことと感銘を受けました。

私は地域の小学6年生を対象に租税教室をしております。消費税などの身近な税金は普段からわかっておりますが、緑環境税についてはあまりわかりませんので、この税金は個人は年間1,000円、法人は資本金などにより2,000円～80,000円（法人県民税均等割額の10%相当額）を納めていることや、税金の活用例として今回拝見したことをお話ししたいと考えています。また、もっと税金の使い道についていろいろ勉強していかなければいけないと反省したところでした。

今回現地を見学したことで、担当者の方々が地図でも分かりにくい山奥に入り、森林整備などの作業をしていかなければいけない御苦労が身にしみてわかりました。そのような地道なお仕事についても、子供たちに伝えていかなければいけないと痛感いたしました。

県民みんなで  
支える森づくり



やまがた緑環境税

## わたしたちのやまがた緑環境税

山形県では、やまがたの森林を守り育み、未来につなぐため、県民の皆様から「やまがた緑環境税」を納めていただいております。

やまがた緑環境税は、荒廃が進む森林の整備や、県民参加の森づくり活動への支援、森林・自然環境学習等の推進などに使われています。

森林の持つ大切なはたらきを守るため、皆様の御理解と御協力をよろしくお願いします。

### 【やまがた緑環境税のしくみ】

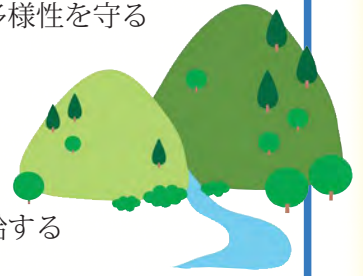
県内に住む個人、県内に事務所等を有する法人を対象に、県民税の均等割に上乘せして課税しています。

### 【税率(年額)】

個人	1,000円
法人	2,000円～80,000円 (法人県民税均等割額の10%相当額)

### 【森林の多様なはたらき】

- 豊かな水を育み安定して供給する
- 山崩れや洪水など、災害を防ぐ
- 空気をきれいにする
- 野生生物のすみかとなり生物多様性を守る
- 快適な生活環境を守る
- 木材やキノコなどを生産する
- 自然に親しみ、森林で楽しむ
- 安らぎを与える
- 二酸化炭素を吸収し酸素を供給する
- 地域の文化を育む



## 荒廃のおそれのある森林の整備について

(荒廃森林緊急整備事業)

森林は、木材となる木を生産するだけではなく、土砂流出の防止、水源の涵養、自然環境の保全等の様々な公益的機能を持っています。しかし、長い間管理がされていない森林や病虫害被害などにより活力が低下している里山林では、機能が十分に発揮できていない場合があります。荒廃森林緊急整備事業では、森林の持つ機能を発揮させるため、やまがた緑環境税を活用し、森林整備を行っています。

### ●人工林整備

#### 1 スギ等人工林の再生(針葉樹林維持型)

長い間管理が行われず荒廃のおそれのある人工林で、間伐や森林作業道の整備を行い、併せて森林組合等が森林所有者に代わって長期的な管理を行い、スギ人工林を維持したまま公益的機能の発揮を目指します。令和4年度は551ha実施見込みとなっています。



## 荒廃のおそれのある森林の整備について

### 2 スギ人工林に広葉樹を導入(針広混交林型)

強度の間伐等を行い、スギ人工林へ広葉樹を侵入させ他広葉樹の生育促進を図り、人手によらない公益的機能の維持を目指します。



#### 令和4年度的人工林整備の整備状況



間伐の様子

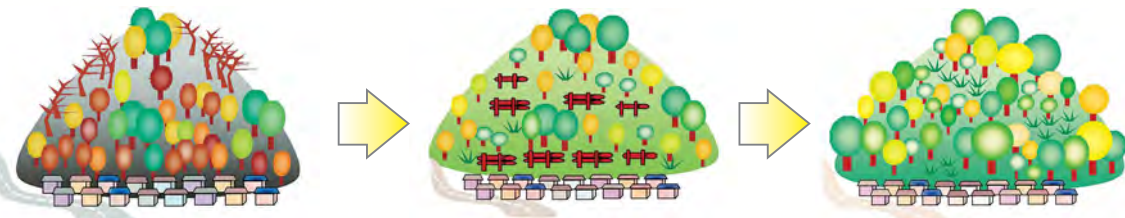
上:チェーンソーによる伐採

下:高性能林業機械(プロセッサ)による造材

## 里山林整備

### 1 活力が低下した里山林の再生

病害虫被害木の伐採や補植を行い、公益的機能の回復を目指します。  
令和4年度は287ha実施見込みとなっています。



### 2 人と動物の共存林・森林景観の整備

人里に近い林内を整備し、明るく、見通しを良くすることにより、人里と奥山の緩衝帯(バッファゾーン)となり、人里まで現れる野生生物が少なくなります。野生生物等の緩衝帯設置を目的とした森林整備を実施しています。

また、幹線道路沿いなどで著しく景観が悪化している森林の整備を実施しています。令和4年度は44ha実施見込みとなっています。